

福祉原理論

[講義] 1年・2年 選択 30時間 2単位

《担当者名》志水 幸[koh@hoku-i-ryo-u.ac.jp]

【概要】

この講義では、交換様式論（互酬 贈与と返礼、略取と再分配 支配と保護、商品交換 貨幣と商品、アソシエーション 自由と平等）の視点から、社会福祉の原理的諸課題について検討する。

【学修目標】

この講義では、福祉原理について再審問する視点の修得を目標とする。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1) 3	世界史の構造と哲学の起源	分析枠組みの整理	志水
4) 6	互酬（贈与と返礼） ネーション ミニ世界システムと福祉	関連文献の講読	志水
7) 9	略取と再分配（支配と保護） 国 家 世界 = 帝国と福祉	関連文献の講読	志水
10) 12	商品交換（貨幣と商品） 資本 近 代世界システムと福祉	関連文献の講読	志水
13) 15	アソシエーション（自由と平等） インソミア 世界共和国と 福祉	関連文献の講読	志水

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

文献・資料の分析・理解30%、 プレゼンテーション30%、 レポート40%により、総合的に評価する。

【教科書】

特に指定しない。必要な資料等については、適宜配布する。

【参考書】

柄谷行人：世界史の構造．岩波書店，2010年．

柄谷行人：哲学の起源．岩波書店，2012年．

【学修の準備】

現代社会における社会福祉諸問題の中から、原理的課題を鋭く読み取り、そこに内在する論点の明示化に向けた思考を常に意識すること。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

本科目の内容は、深い学識と高度な実践力、指導的役割の発揮力を修得するという臨床福祉学専攻博士後期（博士）課程のディプロマ・ポリシーに適合している。